



広報 おおきく

熊本県菊池郡大津町大字陣内 1782-2 TEL(096)293-6851 FAX(096)293-6995
E-mail: ookiku@fancy.ocn.ne.jp ホームページ: <http://ookiku.jp>

合併予備契約調印式

(錦野土地改良区・迫井手土地改良区・大菊土地改良区)



平成28年8月31日合併調印式の様子

平成28年12月27日大津町の「錦野・迫井手・大菊土地改良区」の3土地改良区が合併し、新たに「おおきく土地改良区」が誕生しました。

3土地改良区は一級河川の白川より取水し、以前より交流があったことから、平成24年より合併についての勉強会や意見交換を行ってきました。平成27年4月、合併協議会を設立し、20回以上の協議を重ね、各改良区の総代会（総会）での承認を経て合併の運びとなりました。

合併により、行政機関並びに、関係機関との連携強化及び土地改良施設の管理体制向上、組織運営基盤の強化を図るものとします。

土地改良区の概要

◇受益面積 1,827ha
◇組合員数 2,203人

平成29年7月10日現在

目次

- ★理事長あいさつ..... 2
- ★創立総代会開催..... 3
- ★平成29年度一般会計収支予算..... 4
- ★予算のしくみ、お願い..... 5
- ★新役員紹介..... 6
- ★熊本地震復旧状況・水循環型営農推進協議会..... 7
- ★水土里ネットおおきく水系別受益地図..... 8



新任のご挨拶

理事長（菊陽町長） 後藤 三雄



組合員並びに地域の方々には日頃から水土里ネットの業務運営・推進に格別のご理解とご協力を賜り心からお礼申し上げます。

当土地改良区は、平成28年12月27日に錦野・迫井手・大菊土地改良区が合併し新たに「おおきく土地改良区」として誕生しました。合併に至るまでは、様々な課題がありましたが、熊本県を始め土地改良区関係の役職員、そして組合員皆様のご尽力があり達成したものであると思っております。合併したことにより、組合員数や受益面積、管理する土地改良施設は増えますが、これまでどおり組合員の皆様と協力しながら業務運営に取り組んでいく所存であります。

さて、昨年4月に襲った熊本地震により土地改良施設は甚大な被害を受けました。現在も錦野地区の山腹崩壊した畑井手や大切畑ダム（深迫ダムの水源地）の復旧・復興に取り組んでおります。他の地区も用排水路の土砂堆積やヒビ割れ・破損など地震の爪痕は数多く残っております。特に深迫ダムの水源地である大切畑ダムは、県営災害復旧事業で復旧計画をされていますが平成36年度までかかる見込みです。今年の5月22日から応急的に深迫ダムへ流入を開始し6月上旬には8割近くまで用水確保できたところであります。しかしながら、大切畑ダム本体復旧状況や深迫ダムまでの用水管の破損が今後ないかと心配さ

れますが、熊本県と協議を重ね白水地区のかんがい用水の確保の為に全力で取り組んでまいります。

水循環型営農推進運動（転作田への水張り事業）においては、6月梅雨の時期に雨が降らず田植え用水を確保するため一時中断することになりました。現在は、各水系において順調に通水できております。今後も白川中流域の水田営農の一環として湛水事業を継続していきますので、ご協力の程お願い致します。

本年度も、土地改良事業実施にあたりましては、厳しい農業情勢を踏まえ、役職員一致協力して経費節減に努め関係機関との連携を図りながら、事業を推進し通水に万全を期して参ります。

皆様と共に豊穰の秋を迎えられますようご祈念申し上げご挨拶と致します。



深迫ダム

創 立 総 代 会 開 催

おおきく土地改良区創立総代会が去る3月25日午後2時より菊池地域農業協同組合菊陽中央支所において開催されました。始めに、九州農政局土地改良区管理課 藤原武生課長より祝辞を頂き、議長に第4選挙区の高森博昭氏（鉄砲小路）を選出し、議事録記名人及び書記の氏名の順で会議が進められました。総代定数58名中、55名の出席のもと提出議案24件について慎重に審議され、いずれも原案通り可決承認され、午後3時55分に閉会しました。提出された議案は次の通りです。



総代会の風景

- 第1号議案 平成28年度事業計画の議決について
- 第2号議案 平成28年度一般会計収支予算の議決について
- 第3号議案 平成28年度深迫ダム特別会計収支予算の議決について
- 第4号議案 平成28年度財政調整積立金特別会計収支予算の議決について
- 第5号議案 平成28年度職員退職給与積立金特別会計収支予算の議決について
- 第6号議案 平成28年度地区除外決済金特別会計収支予算の議決について
- 第7号議案 平成28年度農林漁業資金の借入及び償還方法の議決について
- 第8号議案 平成28年度金銭預入先金融機関の議決について
- 第9号議案 平成28年度加入金の額の議決について
- 第10号議案 平成28年度一般会計収支補正予算（専決第1号）の承認について
- 第11号議案 平成28年度一般会計収支補正予算（第1号）の議決について
- 第12号議案 平成28年度財政調整積立金特別会計収支補正予算（第1号）の議決について
- 第13号議案 平成29年度事業計画の議決について
- 第14号議案 平成29年度一般会計収支予算の議決について
- 第15号議案 平成29年度深迫ダム特別会計収支予算の議決について
- 第16号議案 平成29年度財政調整積立金特別会計収支予算の議決について
- 第17号議案 平成29年度職員退職給与積立金特別会計収支予算の議決について
- 第18号議案 平成29年度地区除外決済金特別会計収支予算の議決について
- 第19号議案 平成29年度賦課金及び賦課徴収方法とその時期の議決について
- 第20号議案 平成29年度農林漁業資金の借入及び償還方法の議決について
- 第21号議案 平成29年度金銭預入先金融機関の議決について
- 第22号議案 平成29年度加入金の額の議決について
- 第23号議案 規約及び諸規程の議決について
- 第24号議案 役員の選任について

総代・役員の皆さまには、お忙しいなか、創立総代会にご出席いただき誠にありがとうございました。



平成29年度 事業計画

1、運営の方針

日本の農業・農村を取り巻く情勢は米価格の低下や、TPP問題、耕作放棄地の増加など課題は多く、農業者の高齢化や担い手不足により、これまでおこなってきた農家による土地改良施設の管理体制においても弱体化が懸念されます。尚、おおきく管内においても、土地改良施設の老朽化が進行しており、特に白水地区の幹線水路においては至る箇所が漏水が発生し早期の改修が望まれます。

特に、昨年4月に襲った熊本地震は、土地改良施設や農地など甚大な被害をもたらし、上井手は護岸の崩壊が数多く、災害復旧を優先と考え平成28年度は通水を断念することになりました。また、畑井手においては、地震と6月の豪雨の影響で山林が崩落し水路遮断となり後期の水田用水に影響がでました。そして、深迫ダムの水源である大切畑ダムにおいても被災規模が大きく、白水地区の畑地灌漑用水の確保が課題となります。

このような中、当改良区は平成28年12月27日、錦野・迫井手・大菊土地改良区が合併し、組織運営基盤の強化・土地改良事業の推進に向け取り組んでいます。また、多面的機能支払制度を積極的に活用し、土地改良施設の維持補修に努め、長寿命化を図りながら地域一体となって取り組んでいきます。そして、さらなる土地改良区の健全な運営と経費節減に努めながら、組合員と共に土地改良施設の適正な維持管理を図るものとします。

2、事業の要点

運営の方針に基づき、次の事業を進める。

事業名	事業費	費目	地区名	工事内容
管内維持管理事業	11,380千円	維持費	白川川	六双井手土砂浚渫工事 中尾地区暗渠水路整備工事 他12件
			馬場	馬場地区ため池整備工事
農地耕作条件事業	13,000千円	事業費	白川川	下井手幹線水路目地補修工事
維持管理適正化事業	26,750千円	事業費	白川川	陣内除塵機整備工事
合計計計計計	51,130千円			

平成29年度 一般会計収支予算

一金 162,912千円 収入・支出予算額

収入

(単位：千円)

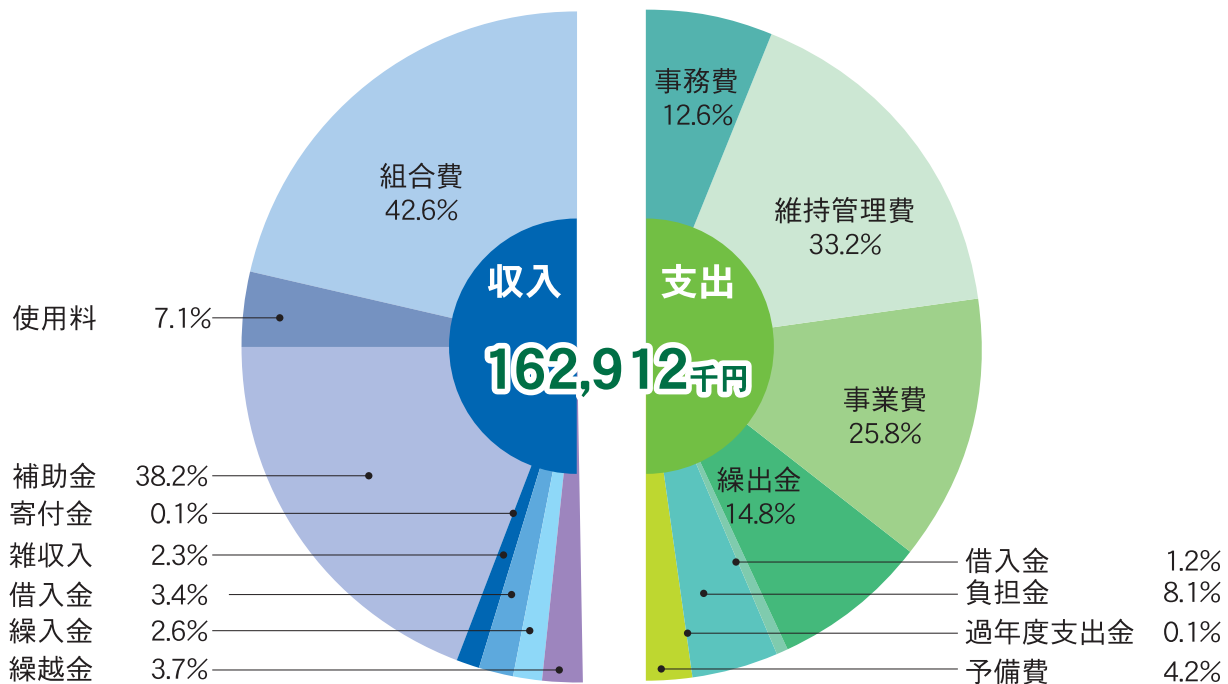
	款	本年度 予算額	前年度 予算額	比較増減	附 記
1	組 合 費	69,448	90	69,358	経常賦課金 66,747 (運営費、維持費、水使用料) 特別賦課金 2,701 (事業償還金)
2	使 用 料	11,638	10	11,628	管理財産使用料 11,638 (浄化槽処理水及び雨水排水の水路使用料)
3	補 助 金	62,252	19,571	42,681	補助金 33,817 (国、熊本県、大津町、菊陽町) 負担金 3,145 適正化事業交付金 25,290
4	寄 付 金	10	10	0	
5	雑 収 入	3,742	459	3,283	預金利子 1 手数料 50 過怠金 100 未収賦課金 10 雑収入 3,580 加入金 1
6	借 入 金	5,531	11,541	△6,010	財政調整積立金特別会計より一時借用 1 農林漁業資金 5,530
7	繰 入 金	4,201	38,836	△34,635	財政調整積立金特別会計より (堀川 2,209 馬場 810 錦野 1,182)
8	繰 越 金	6,090	0	6,090	経常 2,000 白川 2,000 堀川 650 馬場 300 入道水 200 白水 250 井口 300 錦野 150 迫井手 240
	合 計	162,912	70,517	92,395	

支出

(単位：千円)

	款	本年度 予算額	前年度 予算額	比較増減	附 記
1	事 務 費	20,495	7,912	12,583	会議費 1,140 事務費 17,915 諸費 1,440
2	維持管理費	54,045	35,973	18,072	白川川35,973川堀川川8,987川馬場川2,084川入道水川295 白水 3,630 井口 1,711 錦野 915 迫井手 450
3	事 業 費	42,021	0	42,021	事業費 39,800 設計費 2,220 用地買収費 1
4	繰 出 金	24,135	3,100	21,035	財産費 13,135 (財政調整積立金、職員退職給与積立金) 繰出金 11,000 (深迫ダム会計へ)
5	借 入 金	1,959	1,130	829	県営津久礼井手償還金 30 県営堀川償還金 1,928 繰上償還金 1
6	負 担 金	13,270	12,619	651	負担金 923 適正化事業賦課金 5,197 工事負担金 7,150
7	過年度支出金	150	25	125	過年度支出金 150
8	総代選挙費	0	900	△900	
9	予 備 費	6,837	8,858	△2,021	経常 2,169 白川 3,034 堀川 206 馬場 259 入道水 170 白水 350 井口 311 錦野 235 迫井手 103
	合 計	162,912	70,517	92,395	

平成29年度 予算のしくみ



水中ポンプ作動時の注意事項

堀川・井口地区のボーリング施設は老朽化によりパイプラインの継手より漏水が多く発生しています。

少しでも長寿命化を図るために、エアー抜きを充分に行ってください。

※ポンプ作動前に圃場のバルブを2箇所以上開けて下さい。

水路を愛護しましょう!!

用・排水路に草の切込み等が多く、**下流域に多大な迷惑をかけており、土地改良区としても必要外出費を掛けて撤去しなければなりません。**地域ぐるみでのご理解とご協力をお願いします。

こんなときは得喪通知の届出を!!

1. 農地の**売買・賃借・交換**などした場合
2. 農業者年金の受給のため**経営移譲**した場合
3. 現資格者の死亡のため**名義変更**した場合
4. **公共用地**に提供した場合

(注1) この通知の届出がない場合には台帳の変更はされません。

(注2) 滞納賦課金のある農地を取得した場合、その**滞納賦課金は新権利者が負担**する事になります。滞納金があるかどうかは事務局までお問い合わせ下さい。

(注3) 得喪通知の様式は土地改良区事務所に来所頂くかホームページからダウンロードできます。

新役員・総代紹介

工事要望などのご相談は
まず地元役員に
伝えて下さい。



理事長
後藤 三雄



副理事長
家入 勲

任期

理事・監事

H29. 3. 25～H33. 3. 24まで

総代

H29. 2. 20～H33. 2. 19まで



庶務担当理事/内部統制委員長
山本 富二夫 (内牧)



会計担当理事
服部 貞夫 (新町)



工事委員長
東 孝輝 (上中代)



用排水調整委員長
合志 幸徳 (瀬田)



管財委員長
富永 連 (下津久礼)



滞納整理委員長
牧野 悟 (中陣内)



理事
桐原 計 (外牧)



理事
中瀬 清則 (岩坂)



理事
松岡 博継 (下陣内)



理事
坂本 昌明 (引水)



理事
川上 富雄 (室)



理事
可村 岸雄 (馬場)



理事
本田 浩久 (下堀川)



理事
西本 勇市 (中代)



理事
阪本 政則 (津留)



理事
東 恵治 (戸次)



理事
小牧 一廣 (辛川)



理事
瀬上 和則 (鹿帰瀬)



総括監事
高木 公男 (古閑原)



監事
江藤 忠一 (岩坂)



監事
鎌田 博昭 (出分)

(第1選挙区)

内 牧	阪田 良一
外 牧	國武 俊信
錦 野	赤星 典則
	田中 智顕
岩尾坂	中尾島澄夫
	岩尾坂昭徳
中尾島	川上 堅

(第2選挙区)

瀬 田	東 一夫
大島林	木村 政廣
吹 田	大島林信利
高森高	坂田 己芳
上陣内	児玉 幸徳
中陣内	林田 茂
下陣内	樋口 高雄
鍛 冶	樋口 信昭
町	渡邊 博幸
下 町	原野 一彦

(第3選挙区)

引 水	坂本 英治
上大津	古澤 孝之
後 迫	本田 久夫
松古閑	渡辺 秀徳
室	清水 英明
新	岩下 幸一
灰 塚	橋本 隆弘

(第4選挙区)

古閑原	相馬 静典
入道水	坂本 敦雄
柳 水	宮川 節雄
馬 場	吉岡 隆明
	竹田 哲郎
中村尾	川口 保幸
南 方	紫藤 辰幸
新 町	中村尾秀人
	高森 博昭
鉄砲小路	川俣 孝昭
	川俣 重美
沖 野	北澤 正伸

(第5選挙区)

上中代	村上 淳一
出 分	竹中佐知弘
	上田 勲
中 代	上田 貞男
	上田 誠也
川久保	吉川 浩幸
津堀留	阪本 俊浩
大堀木	津堀留昭登
上津久礼	高野 健志
	松村 幸治
下津久礼	米村 宏行
	前田 洋一

(第6選挙区)

戸 次	福本 勝
馬場楠	吉山 孟
曲 手	川口 栄治
辛 川	矢野 政明
	矢野 康治
道 明	川口 土宣
井 口	鍋島 英明
鹿帰瀬	榊田 勝則
弓 削	園田 博美
平 山	野村 徳昭

熊本地震災害復旧状況

昨年の4月14日・16日に発生しました熊本地震において、おおきく管内も農地や土地改良施設に多くの被害が出ました。

昨年は上井手水系が地震の影響で通水できず、水稻が植えられない状況でした。今年は復旧工事により、幹線水路の通水の目途が立ち水稻の時期に何とか白川全水系で若稲の姿を見ることが出来ました。また各支線水路につきましても、農地水等を積極的に活用し、地域ぐるみでの復旧作業の力添えもあり順調に通水が出来ているところです。

しかしながら、地震により山腹崩壊等が発生したことで、白川や幹線水路に大量の土砂が流れ込み、大雨が降るたびに頭首工や幹線・支線水路に土砂が堆積している状況です。数年間はこのような状態が続くのではないかと懸念しております。



昨年7月支線水路にびっしりと溜まった土砂で通水不能となりました。受益組合員で協力し、砂上げを行いました。

被災後の状況



上井手左岸崩壊（大津町吹田）

応急本工事

現在の状況



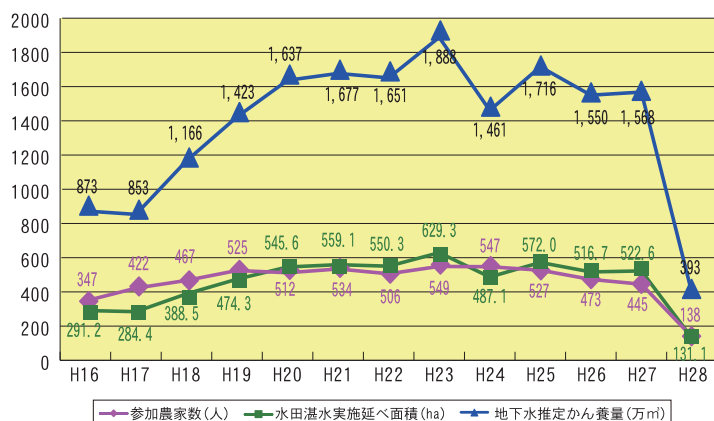
応急本工事完了

水循環型営農推進協議会より（事務局：おおきく土地改良区）

平素は本協議会が推進する水循環型営農運動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

昨年度は熊本地震の影響で、本事業も中断、中止となった為、地下水の推定涵養量も大きく減少しました。本年度は順調に実施出来るかと思っておりましたが、田植え前に雨が少なく、本事業の一時中断をお願いし、大変ご迷惑をおかけいたしました。田植え終了後、台風、大雨と災害が続いておりますが、今後、災害が起きず順調に営農活動が行われることをお祈りいたします。本事業につきましては、毎年3月に参加申し込みの受付を行っておりますので、詳しくは事務局までお問い合わせください。

水田湛水事業 実績推移



水張り圃場の水面に映る夕日も素敵ですね。今後もこの風景が見られるように水張り事業を継続していきましょう。

水土里ネットおおきく水系別受益地図

